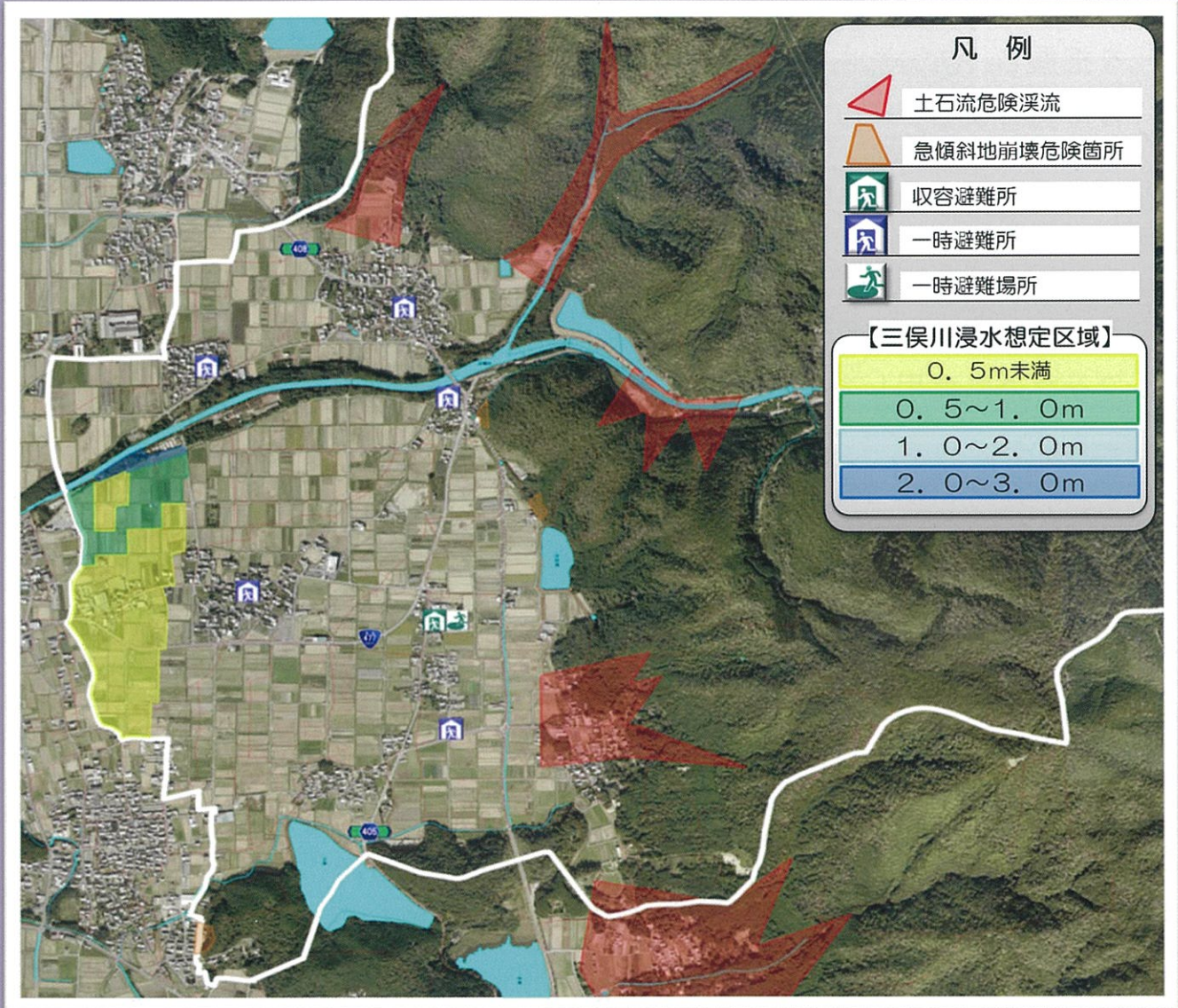


保存版

旭町ハザードマップ

《地域で、そして自ら『もしも』に備えよう!!》



【目次】

■はじめに、地域の概況	1
■組織図、任務	2
■ハザードマップ	3～8
■避難ルートマップ	9～10
■防災情報	11～14
■防災メモ、緊急連絡	15



収容避難所【旭コミュニティセンター】

旭町自治会・自主防災会

平成25年3月

はじめに

わが町旭町は、津波の心配こそありませんが、近年、異常気象の続く中、ゲリラ豪雨により河川が増水し堤防決壊の恐れがある三俣川、また、地震による山崩れ、土石流が流れ出る溪流河川など、想定できる災害やその危険箇所は数多くあります。

私たちは、町内各地の消火栓や防火水槽、避難場所や避難経路などを把握し、自分たちが住んでいる町を一人ひとりがよく知ることによって災害に強いまちづくりを推進していかねばなりません。

この「旭町ハザードマップ」は、自らが今一度わが町を見つめなおし、災害について考えていただく機会として、また、備えとして各区の情報をもち寄り作成したものです。

町民の皆さま方には、「もしも」の災害に備え、このハザードマップを有効に活用していただくことを心より願う次第です。

～旭町自治会・自主防災会～

地域の概況

旭町は亀岡市の北端に位置し、面積は9.66km²、世帯数317世帯、人口826人（平成25年1月現在）で、美濃田、杉、山階、印地の4区で構成されている。

地域は、北東から流れ下ってきた渋谷川と東から流れてきた三俣川が谷口で合流し大きな扇状地を形成している西側と、地区のほぼ半分を占める若丹山地の山間地の東側からなっている。

また、東西に国道477号線、南北に府道郷ノ口室河原線（408号線）及び郷ノ口余部線（405号線）が走り、亀岡市街地の他、隣接する南丹市を繋いでいる。



組織図



任務

自治会・自主防災会

- > 災害予防活動
- > 防災知識の普及・啓発活動
- > 資機材の整備
- > 防災訓練の実施
- > 災害時応急対策の実施

地区自主防災会

- | | |
|-------|---------------------------|
| 情報班 | 災害情報の収集と関係機関等への通報連絡及び広報活動 |
| 初期消火班 | 出火等の災害発生の防止、初期消火等の防御活動 |
| 救出救護班 | 負傷者等の救出・救護活動 |
| 避難誘導班 | 人員の把握と避難誘導活動 |
| 給食給水班 | 水、食料等の配分、炊出し等の給食給水活動 |

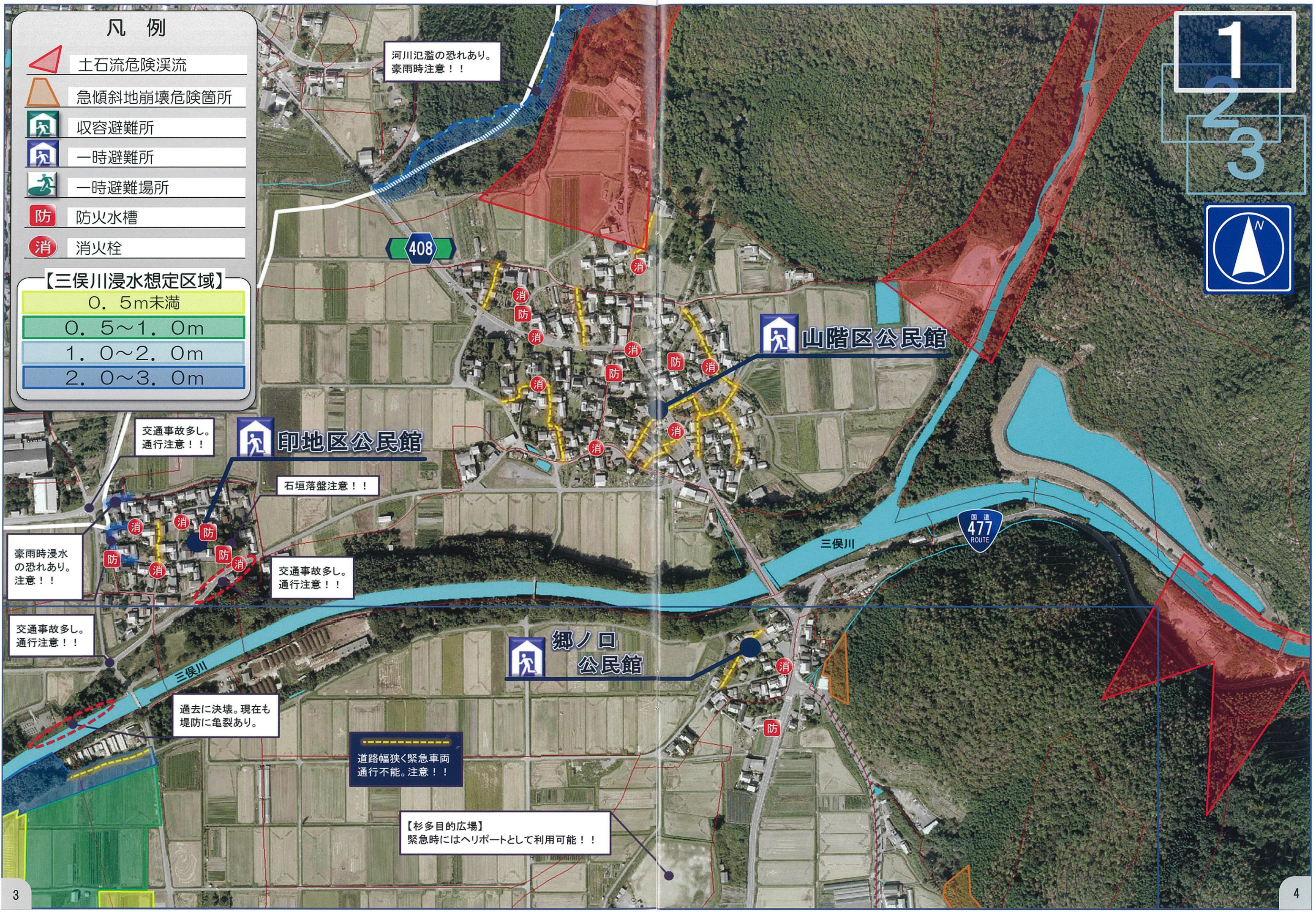

凡例

-  土石流危険渓流
-  急傾斜地崩壊危険箇所
-  収容避難所
-  一時避難所
-  一時避難場所
-  防火水槽
-  消火栓

【三俣川浸水想定区域】

0. 5m未満
0. 5~1. 0m
1. 0~2. 0m
2. 0~3. 0m

1
2
3



河川氾濫の恐れあり。
豪雨時注意！！

交通事故多し。
通行注意！！

石垣落盤注意！！

豪雨時浸水の
恐れあり。
注意！！

交通事故多し。
通行注意！！

交通事故多し。
通行注意！！

過去に決壊。現在も
堤防に亀裂あり。

道路幅狭く緊急車両
通行不能。注意！！

【杉多目的広場】
緊急時にはヘリポートとして利用可能！！

交通事故多し。
通行注意！！

街灯無く暗い。
夜間は不審者
に注意！！

過去に決壊。現在も
堤防に亀裂あり。

道路幅狭く緊急車両
通行不能。注意！！

【杉多目的広場】
緊急時にはヘリポートとして利用可能！！

広場からの雨水排水により
浸水の恐れあり。注意！！

暗渠排水が金網の
ため水路妨害。
浸水に注意！！

家屋と防火水 槽が近接
している。注 意！！

交差点見通し悪い
通行注意！！

交通事故多し
通行注意！！

【三俣川浸水想定区域】

0. 5m未満
0. 5~1. 0m
1. 0~2. 0m
2. 0~3. 0m

郷ノ口公民館

杉区公民館

旭コミュニティセンター

旭公園

美濃田区公民館



凡 例

- 土石流危険渓流
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 収容避難所
- 一時避難所
- 一時避難場所
- 防火水槽
- 消火栓
- 屋外消火器

凡 例

-  土石流危険渓流
-  急傾斜地崩壊危険箇所
-  収容避難所
-  一時避難所
-  一時避難場所
-  防火水槽
-  消火栓
-  屋外消火器



 美濃田区公民館

405

405

上池

中池

交通事故多し
通行注意！！

【幡谷】
大雨時土石流の恐れあり！！

【御神河原】
大雨時土石流の恐れあり！！



揺れやすさマップ

揺れやすさマップとは

「揺れやすさマップ」とは、地震に関する情報と、地形の状況などから求めた想定震度を表したものです。亀岡市内には、複数の断層が存在しており、大きな災害を及ぼす恐れがあります。この揺れやすさマップでは、最も大きな想定震度を掲載しています。ご自宅の周辺はもちろん、普段からよく行かれる場所などで想定されている揺れの大きさを確認してみましょう。

凡例	
	震度 5 強
	震度 6 弱
	震度 6 強
	震度 7
	主要幹線道路
	鉄道
	河川

液状化マップ

「液状化マップ」とは、「揺れやすさマップ」に示されている想定地震の揺れが生じたときに、液状化現象が生じる可能性を表したものです。

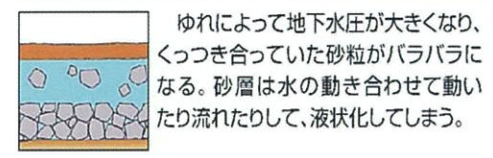
液状化現象

液状化現象とは地震により、地盤が液体のようになってしまう現象のことです。

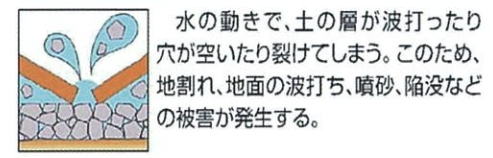
液状化現象が起きる前



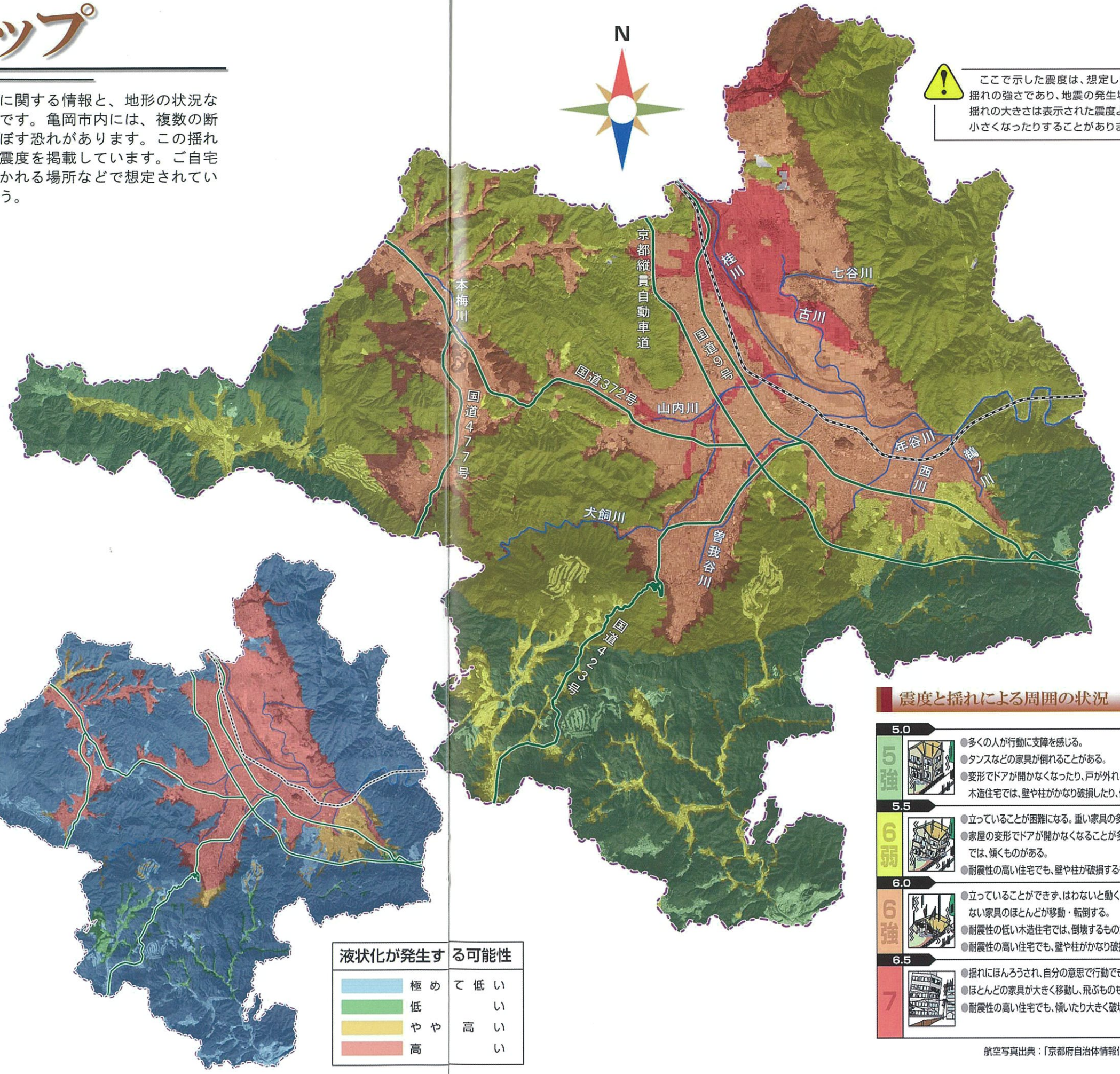
液状化現象が起きる



液状化現象による被害



液状化が発生する可能性	
	極めて低い
	低い
	やや高い
	高い



ここで示した震度は、想定した地震により起きる揺れの強さであり、地震の発生場所や規模によって、揺れの大きさは表示された震度よりも大きくなったり、小さくなったりすることがあります。

震度と揺れによる周囲の状況

5.0		●多くの人が行動に支障を感じる。
5強		●タンスなどの家具が倒れることがある。
6弱		●変形でドアが開かなくなったり、戸が外れることがある。耐震性の低い木造住宅では、壁や柱がかなり破損したり、傾くものがある。
6.0		●立っていることが困難になる。重い家具の多くが移動したり倒れたりする。
6強		●家屋の変形でドアが開かなくなることが多い。耐震性の低い木造住宅では、傾くものがある。
6.5		●耐震性の高い住宅でも、壁や柱が破損するものがある。
7		●立っていることができず、はわないと動くことができない。固定していない家具のほとんどが移動・転倒する。
		●耐震性の低い木造住宅では、倒壊するものがある。
		●耐震性の高い住宅でも、壁や柱がかなり破損するものがある。
		●揺れにほんろうされ、自分の意思で行動できない。
		●ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。
		●耐震性の高い住宅でも、傾いたり大きく破損するものがある。

航空写真出典：「京都府自治体情報推進協議会」平成18年3月

風水害に備える

■災害が予想されるときは

● 気象情報に注意しましょう。

テレビやラジオ、インターネット、防災情報かめおかメールなどで、気象情報を集めましょう。



● 外出は控えましょう。

台風が接近していたり、大雨が降っているときなどは、外出をひかえましょう。また、増水した川などの危険な場所には、決して近づかないようにしましょう。

● あらかじめ対策をしておきましょう。

風雨が強くなる前に雨戸を閉めましょう。雨戸の無い窓はガムテープなどで補強し、カーテンを閉めておきましょう。

その他、浸水が予想される場合には、生活用品や貴重品を2階などの高いところへ移動させておきましょう。



チェック こんなときには要注意！！

- 真っ黒い雲が近づき、あたりが急に暗くなる。
- 雷の音が聞こえたり、光が見える。
- 大粒の雨やひょうが降りだす。
- 急に冷たい風が吹く。

■災害から避難するときは

● 足元に注意しましょう。

増水時は水路などが見えず大変危険です。長い棒を杖代わりにして安全を確かめながら歩きましょう。



● 動きやすく安全な服装で避難しましょう。

ヘルメットや帽子などで頭を保護しましょう。長靴や裸足は厳禁です。ひもで締められる運動靴を履きましょう。

● 水深に注意しましょう。

歩行可能な深さの目安は股下までです。流れが速い場合は浅くても危険です。無理をせず高い場所で助けを待ちましょう。

● 無理な避難は厳禁です。

夜間や大雨で視界の悪いときの避難は、かえって危険なときもあります。浸水する恐れがある場合は2階などの高い場所への避難も検討してみましょう。

土砂災害に備える

■土砂災害の種類と特徴

がけ崩れ

■ 地面にしみ込んだ雨水で、柔らかくなった土砂が斜面から突然崩れ落ちる現象

■ 一瞬のうちに崩れ落ちるため、逃げ遅れなどで被害が大きくなる時がある。

土石流

■ 谷や斜面にたまった土、石、砂などが大雨による水とともに一気に流れ出す現象

■ スピードが速く破壊力も大きい。大きな被害が広範囲に発生することがある。

地すべり

■ 比較的ゆるやかな斜面で、地中の粘土層などがゆっくりと動き出す現象

■ 一度に広範囲で発生するので、住宅や道路、鉄道などに大きな被害が出る時がある。



チェック こんな場所は要注意！！

- 土砂災害警戒区域などに指定されている場所
- 山などを切り崩して造られた土地
- 樹木の少ない山間部の溪流

■土砂災害の前兆現象

がけ崩れ

- がけからの水がにごる。
- 斜面がひび割れ、変形がある。
- がけから音がする。
- 地下水や湧水が止まる。
- 小石がパラパラと落ちてくる。

土石流

- 山鳴りがする。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。
- 川の水がにごったり流木がまざる。

地すべり

- 地面にひび割れができる。
- 井戸や沢の水がにごる。
- がけや斜面から水が噴き出す。
- 家やよう壁に亀裂が入る。
- 家や塀、よう壁、樹木、電柱が傾く。

チェック 土砂災害から身を守るために

- 長く雨が降り続いた後の大雨には特に注意しましょう。
- 前兆現象を発見したり感じたら早めに避難しましょう。
- 土砂災害のおこる可能性があるときは、できる限りがけや山から遠い部屋で過ごしましょう。
- 危険箇所をチェックするなど、日ごろから災害への意識を高めましょう。

地震に備える

■普段からの備え

- 家具を固定しましょう。
家具と壁などの間に隙間があったり、じゅうたんや畳の上などに背の高い家具を置くと倒れやすく危険です。あらかじめ固定しておきましょう。
- 出入り口や通路にはものを置かないようにしましょう。
とっさに避難ができるように、玄関などの出入り口や通路にはできるだけものを置かないようにしましょう。
- 屋外も点検しておきましょう。
アンテナはしっかり固定、プロパンガスも鎖で固定、雨どいは継ぎ目がずれていないか確認、ベランダから避難できるように整理整頓、地震に備えて常に心がけましょう。



チェック

耐震診断を行いましょ

- 昭和56年以前に建てられたお宅は、耐震診断を受けましょう。
 - 診断結果に応じて補強を行いましょ。
- ※耐震診断や耐震改修に対しては亀岡市の助成制度があります。（詳細は25-5048建築住宅課まで）

■地震が発生したときは

地震発生

まずは落ち着いて自分の身を守る。
大きな揺れがおさまったらすばやく火の始末
ドアや窓を開けて逃げ道を確保する。



1分
～
2分

火元確認。出火があれば初期消火
声を掛け合い、家族の安全を確認する。
靴を履き、非常持出を用意して避難の準備

3分
～
10分

余震に十分注意する。
隣近所の安否を確認
テレビやラジオなどで正しい情報を得る。
ガスの元栓を閉めるなど、さらに出火を防止する。

10分
～
数時間

隣近所と協力して消火や救出活動を行う。
崩れる恐れのある建物などには近づかない。
壊れた家には入らない。
引き続き余震に十分注意する。



災害に備える

■非常持出品・備蓄品をそろえる。

非常持出品

災害発生時、最初に持ち出すもの

- 《食料》
 - 飲料水（ペットボトル500ml×2本）
 - 非常食（火を通さなくて良いもの）
- 《生活用品》
 - 懐中電灯
 - 携帯電話（及び充電器）
 - 医薬品（傷薬、絆創膏など）
 - 貴重品（小銭、通帳、保険証など）
 - 衣類（保温性の高いもの）
 - 雨具
 - タオル
 - ティッシュ
 - 軍手
 - 生理用品
 - ラジオ

など

備蓄品

救援物資が届くまでの間、生活をするためのもの

- 《食料》
 - 飲料水（1日3リットル）
 - 非常食
- 《生活用品》
 - 割りばし
 - 紙食器
 - ラップ
 - 洗面用具
 - 寝袋
 - 毛布
 - シート
 - カセットコンロ
 - ウェットティッシュ
 - トイレットペーパー
 - タオル
 - 使い捨てカイロ
 - 携帯用トイレ
 - 安全靴

など



チェック

その他こんなものも必要！！

- 乳幼児がいる場合
粉ミルク、哺乳瓶、紙おむつ、抱っこひも、母子手帳
- 高齢者がいる場合
レトルト食品（おかゆなど）、老眼鏡、補聴器、常用薬
など

■情報を集める。

- 「防災情報かめおかメール」を登録しましょ
携帯電話（又はパソコン）で「防災情報かめおかメール」を登録し、**気象警報**、**避難情報**などを得られるように準備しておきましょ。（詳しくは、亀岡市ホームページをご覧ください。）
- テレビ・ラジオからの情報に注意しましょ。
テレビ・ラジオで流れる情報に、常に注意をしましょ。テレビでは、リモコンの「dボタン」を押すことで、いつでも**気象情報**などを見ることができます。
- 災害用伝言ダイヤル「171」を活用しましょ。
災害時に最も心配になるのは家族や知り合いの安否です。大きな災害では回線が混雑して**安否確認**が困難になります。ご家族、お知り合いのためにも災害用伝言ダイヤルを使いましょ。

録音

「171」にダイヤルする → 「1」を押す → 自宅の電話番号を押す 0771-xx-xxxx → 「1」「#」を押す → 録音する → 「9」「#」を押す

再生

「171」にダイヤルする → 「2」を押す → 相手の電話番号を押す 0771-xx-xxxx → 「1」「#」を押す → 再生がはじまる

わが家の防災メモ

「もしも」に備えて、家族で話し合いながら書き込みましょう。

■家族の連絡先

●わが家の避難先

避難先① _____

電話番号 _____

避難先② _____

電話番号 _____

●家族の緊急連絡先

連絡先① _____

電話番号 _____

連絡先② _____

電話番号 _____

名前 _____	
生年月日 ____年 ____月 ____日生	血液型 ____型
携帯番号・メールアドレス _____	
職場・学校などの連絡先 _____	

名前 _____	
生年月日 ____年 ____月 ____日生	血液型 ____型
携帯番号・メールアドレス _____	
職場・学校などの連絡先 _____	

名前 _____	
生年月日 ____年 ____月 ____日生	血液型 ____型
携帯番号・メールアドレス _____	
職場・学校などの連絡先 _____	

名前 _____	
生年月日 ____年 ____月 ____日生	血液型 ____型
携帯番号・メールアドレス _____	
職場・学校などの連絡先 _____	

■緊急時の連絡先

警察

110

- > 亀岡警察署 24-0110
- > 馬路駐在所 24-1365

消防

119

- > 亀岡消防署 22-0119

ライフライン

- > 水道 [亀岡市上下水道部] 23-9311
- > 電気 [関西電力(株)] 0800-777-8031
- > ガス [京都府LPガス協会] 各販売事業者へ通報してください。
- > 電話 [NTT (故障)]

113

官公署等

- > 亀岡市役所 22-3131
- > 南丹広域振興局 22-0422
- > 南丹土木事務所 0771-62-0025
- > 旭町自治会 22-5533